

令和4年第5回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和4年6月24日（金曜日） 午後2時35分から4時20分まで
会議開催の場所	市役所501会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・島村由起男・新堀陽子・芳澤佐織
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 国分央・教育部参事 長嶋伸一・教育総務課長 野口重昭・学校教育課長 利根川典正・学校教育課副参事 下ノ坊圭・生涯学習課長 中條智則・高麗川南公民館長 松本康彦
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 大河原夏樹
傍聴者数	2人
会議資料の名称	会議次第、教育長報告、報告第4号、議案第30～32号

議題及び決定事項等

- 報告第4号 専決処理について  
原案どおり承認
- 議案第30号 学校の設置及び廃止の方針について  
原案どおり可決
- 議案第31号 日高市社会教育委員の委嘱について  
原案どおり可決
- 議案第32号 日高市地域学校協働活動推進員の委嘱について  
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長報告の要旨
  - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
  - その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

### 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

#### 【教育長報告関連】

(委員) 公民館の講座について、申込人数が 20 人というのは少なく感じる。良い内容であるので、もっと多くの人に参加してもらえればと思う。

(委員) 生魚を用いた講座が見受けられるが食中毒には気を付けて実施してもらいたい。真夏は皆気を付けるが、夏になる前の 5 月末から 6 月に食中毒の発生が多い傾向にある。

(委員) 海外留学擬似体験ツアーについて、7 月 29 日から 8 月 5 日のうち 1 日とあるが、どこか 1 日に参加するという事なのか。

(学校教育課副参事) その期間のうちどこか 1 日に参加してもらい、3 時間程度の内容を予定している。現在各学校で参加者を募集しており、人数が確定したら日時の割り当てを行う。

(学校教育課長) 昨年度は 10 人 1 グループで構成したが、今年度は 1 グループの人数を減らし、より多く英語に触れてもらおうと考えている。

(委員) 場所はひだかアリーナのどこになるのか。

(学校教育課長) サブアリーナを空港や機内に見立て、出国手続き、機内、入国検査を行い、次に会議室に移動してお土産店の体験、最後に 2 階にあがりオンラインで現地の人との交流を行う予定である。

(委員) 来年度の公立高校受験の変更点等はあるか。

(学校教育課副参事) 変更点は特にはない。中学校における普段の学習を重んじて、学習指導要領に基づいて実施するとしている。

(委員) 県が出している基本方針の変更はないが、入試問題の難易度は変わっている。教員もそういった点をよく研究してもらいたい。

(委員) 「主体的な学び」と「協働的な学び」を多くの校長が掲げているとあるが、漠然としていてわかりづらいので、具体例を示してもらいたい。

(教育長) 子どもたちが自身で考えを持ってもらうことが大切である。協働的な学びについては、高萩北中学校や高麗川中学校が研究している。

(委員) 教員がその意味を理解して共有することが大切である。

(委員) 教員の働き方改革について、教育現場では単純に時間で区切ることが難しい。単純に「早く帰れ」では進まないと思う。

(教育長) 県からも教員や補助員の増員、部活動の見直しなど具体的な話はきている。今後も無駄な時間を省けるよう分析を続けていく必要がある。

(委員) 特定の教員に時間外労働が長い傾向があるとあるが、考えられることは、一部の教員に仕事が偏っているのか、能力や効率が悪いのかである。

(教育長) 解消に向けて、各校長へは仕事の割り振りや手順を見直すなどの分析を進めるよう話しているところである。

(委員) 働き方改革における部活動の在り方について、部活動を生きがいとしている教員もいると思う。他市では地域総合型スポーツクラブと連携している例もある。

(教育長) これからは、地域の力を借りたり、少子化により人数の減った部は他校と統合するなど部活動の改革を進めていかなければならない。

(委員) クラブチームや地域にお願いするにしても、お金がかかることである。お金を生み出すことも考えてもよいと思う。いずれにしても、各校の裁量だけでは限界があるので、教育委員会でも指針を出して進めてもらいたい。

(委員) 高麗小学校の運動会について、何か感染症対策を行っていたか。

(教育長) 感染症対策はかなり意識していた。例えば、写真撮影は競技に出場する児童の保護者を入れ替えて、撮影エリアが密にならない工夫を行っていた。

(委員) 市町村によって校長、教頭の退職者数に偏りがあり管内で調整が必要とあるが、どういうことか。

(教育長) ある市では校長、教頭の退職者が多く、ある市ではいないといった偏りで、学校数、校長・教頭数が決まっているのでそこを調整しなければならない。人事の難しいところである。

(委員) 県の人事課から教員採用試験の志願者減の理由の1つに過重労働が考えられるとあるが、それだけではないと思う。教員カリキュラムを受けた今の学生に教員になるか聞くと、過重労働云々ではなく、基本的に選択肢にはないといった感じである。個の時代になり「誰がために」という感覚が薄くなっている風潮を感じる。

(委員) 教育委員会から登下校及び体育授業のときはマスクを外してよいと通知があったが、実際の学校現場では、外しづらい雰囲気がある。教員の臨機応変な対応をお願いしたい。

(委員) 市民プールを活用したプール授業について、児童生徒が公道に出るので、マナーを大切にしてもらいたい。地域の信頼にもつながることである。

(委員) PTA への加入について、最近では自由加入や加入をしない家庭があると聞かすが、日高ではいかがか。

(委員) 高麗地区では特にそういった話は出ていない。加入自由や入りたくないといった話も聞いていない。

(教育長) 日高では今のところ大きな問題は聞いていない。

(委員) 高麗中学校では部活動に一部外部指導者を採用している。日曜日はその部活動は外部指導者と見守りの保護者で行っている。本気で競技に取り組みたい人はクラブチームへ行き、学校と両立をしていきたい人は部活動に入るイメージはあるが、顧問と外部指導者との連携が取れていないと練習に偏りがでたり、保護者から不満がでたりと余計に大変になると思う。

(委員) 外部指導者と教員との意見が合わずに衝突することも想定される。

(教育長) 外部指導者に任せっきりせずに、学校としての意見を持って、しっかりと指導していくことが大切である。

(委員) 公民館で夏休み期間中、自主学習スペースとして利用できると聞いたが、一般市民が休憩する場所では利用できないのか。

(生涯学習課長) ロビーなどは共有スペースなので、自由に利用できる。

(委員) 暑い季節となる。ぜひ自由に使えるよう開放してもらいたい。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

報告第4号、議案第30号 質疑なし。

議案第31号、32号 非公開のため記載せず

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○7月定例会：7月28日（木曜日）午後1時40分から 委員了承

○8月定例会：8月25日（木曜日）午後1時40分から 委員了承